

2003 年 6 月 5 日

神原秀記日立製作所中央研究所技師長がフェロー就任

株式会社 日立製作所（取締役社長：庄山 悦彦）は、神原 秀記（かんばら ひでき）当社中央研究所技師長を、6 月 25 日付で当社専門職の最上位の役員待遇職位である「フェロー」に就任する人事を決定しました。

神原技師長は、1972 年に当社中央研究所に入社し、質量分析の分野で大きな成果をあげた後、1982 年より DNA シーケンサの開発をスタートしました。早くからキャピラリー（ガラス毛细管）電気泳動技術に着目し、グループを率いて「粗密配置」「マルチシースフロー」「マルチフォーカス」などの高集積化・高感度化の基本技術を次々と発表して常に世界をリードしてきました。米国アプライドバイオシステムズ社との提携による製品が、1997 年に発売、1998 年に出荷され、世界中のゲノム研究機関に採用されました。この製品は、従来技術を 2 桁上回る解析速度を有する高スループット DNA シーケンサです。これにより、ヒトゲノムの解読は当初計画よりも 3 年以上加速され、2000 年 6 月にドラフト配列解読が、2003 年 4 月には完全解読が成し遂げられました。現在も、テーラメード医療に向けた小型遺伝子解析装置やビーズアレイなどの新技術を次々と開発し、DNA 解析技術の開発に力を注いでいます。

日立では、今後も絶えざる先端技術への挑戦を通じ、次の社会に新しい息吹を与えつづけていきたいと考えています。

■照会先

株式会社 日立製作所 中央研究所 企画室 [担当：内田、木下]

〒185-8601 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目 280 番地

TEL 042-327-7777（ダイヤルイン）

以上

略 歴

生年月日	1945 年 1 月 2 日
出身地	香川県
学 歴	1967 年 3 月 東京大学教養学部基礎科学科卒業 1972 年 3 月 東京大学理学部化学専門課程博士課程終了 理学博士
職 歴	1972 年 4 月 株式会社日立製作所入社 中央研究所 研究員 (1977 年 10 月 ~ 1979 年 1 月 Visiting Researcher in UC Berkeley, Space Sciences Lab.) 1981 年 8 月 中央研究所 第四部 主任研究員 1985 年 4 月 基礎研究所 主任研究員 1989 年 8 月 基礎研究所 主管研究員 1990 年 2 月 中央研究所 主管研究員 1994 年 8 月 中央研究所 主管研究長 2000 年 2 月 中央研究所 技師長 (現在に至る) (2000 年 4 月より東京農工大学客員教授、および創価大学非常勤講師 2002 年 4 月より東京大学非常勤講師 2003 年 5 月より 財団法人バイオインダストリー協会 編集員)

以上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
